



KOMEITO

公明党 福井市議会議員

津田かおり

VOL 18

2024 春

通信



3月議会での一般質問

1. 持続可能な自治会組織
2. こども未来部の新設
3. ネット・SNS から子どもを守る取組
4. 高齢者支援



持続可能な自治会組織 について

Q 自治会運営における問題や課題の解決のための取組みは？

A 自治会運営の課題は、新たな担い手の発掘と加入率の向上。2021 年度から 11 月を加入促進月間と定め、市自治会連合会と協働で、未加入世帯への加入案内チラシの投函や加入啓発ポスターの掲示など、集中的な加入促進活動を行っている。広報については、動画を作成しテレビやインターネット上での配信を行った。さらに 2 月 23 日には、地域活動の重要性や持続的なまちのあり方について、様々な世代が集まって考える「福井町内会サミット」を開催した。

Q 自治会合併の促進状況と加入状況は？

A 去年は、2 件の自治会合併が行われ、4 自治会が 2 自治会に再編された。加入状況は、2021 年度 = 78,098 世帯 (74.1%)、2022 年度 = 78,312 世帯 (74.1%)、2023 年度 = 78,033 世帯 (73.1%) となっている。

福井市自治会
加入促進 CMいきいき情報ふくい
「自治会に加入していますか」

Q 自治会を解散すると住民にどのような影響があるか？

A 自治会内で行われていた行事や会議が無くなることで、地域内での顔なじみが減り、防犯面のリスクや災害時の近隣住民同士の助け合いに支障が出る。防犯灯やごみステーションの管理主体がなくなることで、維持管理が困難になる。また防犯灯の電気料金や設置、ごみステーションの設置補助金、美化協力金など、自治会が申請主体となっている補助金も受けられないという不利益が生じる。

ごみステーション・・・Q 担い手不足が課題の今、配布物を見直すべきでは？



A 負担軽減のため、電子回覧板や SNS を活用した役員間の連絡など自治会のデジタル化を進めることが必要、今後研究し進めていく。



Q 持続可能な自治会組織の運営方法を市として一緒に悩み取組んでいただきたいが、本市の所見は？

A 現在、特に存続が危ぶまれるまちなかの 5 世帯以下の自治会に対して、重点的に合併の意向の確認や補助制度の説明を行っている。また世帯数に関わらず、合併補助金制度や合併の手順などの説明会も開催している。ご相談を受ければ、丁寧に対応していく。

自治会のお困りごとはこちらへ 福井市まち未来創造課 電話 0776-20-5230

こども未来部の新設 について

Q 新設される「こども家庭センター」の概要・周知は？

A 妊産婦、子育て世帯、こどもに対する相談支援を一体的に行うため、本年4月に健康管理センター内に設置される。現在、アオッサの男女共同参画・子ども家庭センター相談室は「こども家庭センター分室」として残し、土日も含め、公共交通の利便性の良い場所での開所を継続し、平日に相談ができない方や学生等の相談にも対応していく。

業務内容としては、これまでは別々の部局で行っていた母子保健業務と児童福祉業務を一体的に行う。また保健士、社会福祉士、心理士などの専門職を配置し、妊娠から出産、子育てに至るまで、こどもに関して気軽に相談できるワンストップ窓口としていく。さらに電話や対面のコミュニケーションを敬遠するこどもにも対応できるようにインターネット上の仮想空間であるメタバースを活用したヤングケアラー相談会の開催もおこなっていく。

センター内は、プライバシーに配慮した相談窓口を3ブース新たに設ける。また定期的に「ちびっこもくもく広場事業」として、県産材を使用したボールプールや滑り台などで、こどもが遊べる空間を作り、気軽に親子が訪れて相談できる窓口を作る。周知に関しては、3月28日にオープニングイベントを行い、ホームページやInstagram、YouTubeなどでも発信していく。



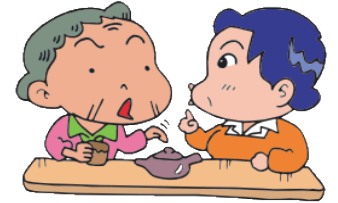
Q 国では、本年から5歳時健康診査の助成事業（費用の1/2を助成）を制度化した。市の実施を求める。

A 本市では、1ヶ月児、4ヶ月児、10ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健康診査、及び就学前の健康診断を実施している。5歳児健康診査は行っていないが、就学までの繋ぎの支援として、3歳児健康診査の結果、経過観察が必要とされた子に対しては、半年から1年後にアンケートを送付し、必要に応じ相談できる場所の紹介や健康管理センターで実施する幼児相談会等の案内をしている。5歳児健康診査は、発達障害等のスクリーニングだけでなく、必要な支援体制の整備が重要となるため、課題を市医師会や小児科医会と共有し、研究していく。

高齢者支援 について

Q 認知症サポーター、キャラバン・メイト、チームオレンジに関する市の現状と今後の取組は？

A キャラバンメイトは2023年12月現在645人が登録、そのうち約400人が活動している。そのキャラバン・メイトが講師を務める認知症サポーター養成講座の受講者は、2016年から現在まで48,848人が受講している。チームオレンジは、この認知症サポーターで構成されていて、認知症の人やその家族のニーズに合わせて、具体的な支援を行っている。今年度は1チームが結成された。



Q 生活支援コーディネーターの概要は？

A 課題を抱える高齢者と地域とのつなぎ役として、本年度から市内13の日常生活圏域ごとに、「生活支援コーディネーター」を設置する。主な役割は、地域に住む高齢者のニーズや課題を把握し、民生児童委員や自治会、地域包括センター等と連携し、ニーズとサービスのマッチング等、課題に合わせた調整役を担う。また様々な地域課題について、住民と関係機関等が連携・協働し、解決に向けた「地域づくり」の推進役も担う。生活支援コーディネーターは、市社会福祉協議会へ委託し、その職員及びディホーム専任職員を考えている。高齢者をひとりぼっちにさせない地域共生社会の実現に向けて取組む。

Q 市役所の窓口で、耳が聞こえにくい高齢者や難聴者とは、どのようにコミュニケーションをとっているか？

A 高齢者や難聴者に対しては、筆談、手話のほか、障がい福祉課の窓口では、タブレットによる音声の文字変換など様々な方法で、コミュニケーションをとれるよう工夫している。

Q 高齢者支援、市民サービスの向上のため、市の窓口に「軟骨伝導イヤホン」の導入を求める。

A 「軟骨伝導イヤホン」の導入については、全国的にも新しい取組であるため、先進自治体の事例を参考に導入効果を研究していく。

ネット・SNSから子どもを守る取組 について

Q ネットパトロールや情報モラル講習会の実施状況やその効果、ネットいじめの現状は？

A 2021年4月よりSNS上の不適切な投稿を検知する「ネットパトロール」を開始、2023年4月～2024年1月末までに1,322件の問題投稿を検知、そのうち本人が特定されたり、誹謗中傷などの問題投稿は70件あった。当該生徒の学校へ指導要請、投稿の訂正や削除を促すとともに、サイト運営会社に削除を依頼。なお自殺や犯罪をほのめかす投稿はなし。学校への情報提供、当該生徒への指導とあわせて、全校生徒への注意喚起につながっている。

小中学校の児童生徒及び保護者を対象とした、ネット上の危険性と適正利用にかかる「情報モラル講習会」は、今年度1月末までに53の小中学校11機関において121回の講習会を開催した。ネットいじめの現状は、全国の傾向と同様、オンラインゲームやSNSを通じてトラブルに発展するといった報告を複数件受けている。これらについては、学校関係機関と適切な対応につとめていく。

Q 「悪質ないじめは犯罪」であることの子どもや保護者への周知は？

A 4月に開設される子ども家庭センターに、子どものネットに関する相談が入ったときは、少年愛護センターと連携を取り、解決へ図っていく。



Q 深刻なネットいじめ、見えないいじめへの対応は？

A 4月に開設される子ども家庭センターに、子どものネットに関する相談が入ったときは、少年愛護センターと連携を取り、解決へ図っていく。

Q 自撮り被害の現状と被害防止への取組は？

A 昨年度、本市児童生徒の自撮り被害は1件あり、警察と連携し対応した。被害防止に関しては、情報モラル講習会の中で、実際の被害過程や統計、動画などを使い、児童生徒が自分事として捉えられるように、注意喚起を行っている。

Q 市として子どもを守る無料アプリ「コドマモ」の活用を提案するが、周知・啓発の考えは？

A 「コドマモ」は昨年、愛知県警、藤田医科大学などが、連携して製作した子どもを守る無料アプリ。今後、積極的な活用に向けた周知・啓発を行っていく。



2月27日一般質問



福井県 福井県教育委員会 福井県警察

111

藤島通りえち鉄踏み切り北側 支柱が根元から破損してました
ガードレール



スマホでQRコードを
読み込むと地図が
現れます。



赤い番号を
選んでタップ
すると画像とコメント
が表示されます。

111

安心安全の
まちづくり

110

大森町山際の樹木伐採

山際の法面の崩れにより
倒木の恐れがありました



109

大宮 6 丁目西藤公園西側側溝補修



市民相談 1,500 件超えました
(2019 年 4 月～)

市民の皆様からの様々なご要望
ご相談に、速やかに対応させて
いただきます！



LINE でも
お気軽に！

〒910-0065
福井市八ツ島町 15-1-4

電話・FAX 0776-84-0747

E-mail kaoritsuda2018@yahoo.co.jp

レっつだ！
ガッつだ！



津田かおり
ホームページ